

フジハート

2019.05 Vol. 60

発行：フジアート株式会社

私とフジアートの人生いろいろ



梅雨入りのニュースが気になる季節となりました。皆様いかがお過ごしですか。

フジアート株式会社 代表の渡邊富士雄です。

5月1日に新元号【令和】になりました。昭和生まれの私世代は昭和・平成・令和と三世代を生きているわけですが、後世に残すもの、伝えていくべき事などを考えると身の引き締まる思いです。日々精進していこうと思います。

さて沖縄地方ではいよいよ梅雨入り。これから雨の日が多くなりますが、テレビの天気予報などによく耳にすることを書いてもつまらないので、ちょっと難しい話になりますが、アジアの気候と日本の梅雨との関係について書いてみます。

アジアの東南部からインドネシアにかけては、世界で最も顕著なモンスーン（季節風）が吹く地域です。大まかに言うと、モンスーンは暖まりにくく冷えにくい海と、暖まりやすく冷えやすい陸との温度差に起因して吹くものです。数ヶ月にわたって広い範囲に影響を及ぼすという点で、異常気象にもつながりかねない世界的にも重要な現象です。

春になり日照時間が長くなり、日射量が増えてくると、海からのモンスーンが吹き始めます。それは太平洋からアジア南東部に吹き付けますが、インド南西部のモンスーンは、その先に立ちはだかるチベット高原を越えられず、高原の南東部を回って東アジアに北上していきます。一方チベット高原の北には冷たくて乾いた西よりの風（偏西風）があり、この風とモンスーンが中国北部から日本西部付近で合流します。そこにできるのが梅雨前線です。海生まれの海育ちで暖かく湿っているモンスーンは、偏西風との湿度と気温の違いにより、大量の雨をもたらすことになります。

一方東日本の梅雨前線は、教科書の記述通り、「北の冷たく湿ったオホーツク海高気圧と、南の暖かく湿った太平洋高気圧とがぶつかってできる」ことが知られています。

いずれも雨をもたらすことに違いはありませんが、この時期の降水がないと農作物が不作になったりすることもあるので、雨には感謝しましょう！

フジアートのゴールデンウイークは9連休でした。最初は長すぎて困るかなと思ってましたが、終わりに近づくともう少し長くても良いかなと思ってしまいました。人間って勝手なものですね。ゴールデンウイークは静岡の三島に出かけました。向かうときは渋滞もほとんどなく快適でしたが、帰りは大渋滞でした。出発するときはナビで1時間30分だったのですが自宅に着くまでに4時間30分かかりました。あそこまで凄い渋滞は久しぶりの出来事でした。

代表取締役 渡邊 富士雄



現場の風景

施工現場の様子をご紹介します

5月8日水曜日、9日木曜日 天気 晴れ



現場監督
岡 俊秀

店舗の床のコンクリートのクラック、穴、段差の補修作業です。

全面補修で、補修材を塗ると乾燥するまでは他の作業ができなくなるので、荷物や道具を移動しながら 2 日に分けて、その日の最後に補修作業をしました。

まずは床全面をスクレーパーかけし、悪い箇所をチェックしていきます。穴や段差の大きい箇所は 2 回、3 回と滑らかになるまで補修材を重ね塗りします。今回は一番悪い所に 5 回の重ね塗りをしましたが、あくまでも補修材なので平らにするのは難しく、滑らかにする程度です。最後に床全体に補修材を塗って補修完了です。

仕上げはフロアタイルを貼る予定です。



スクレーパーをかけながら穴や段差をチェック



今日はこちら側を塗ります



これが補修材



滑らかになるまで塗ります



状態の悪い箇所に補修材を塗った後、
全体(半面)にも補修材を塗り広げます



翌日
→
半分はまた明日に



同じく悪い個所を補修



全面が補修完了です

おかえり

お仕事・ご旅行・お買い物から帰ったときに「おかえり～」と出迎えてくれる
「我が家のご自慢ポイント」をお客さまに取材させていただき、お伝えします♪



リフォームアドバイザー
阿部留奈

今回は、横浜の H 様のお宅へ取材にお邪魔しました。

ミニチュアダックスフンド（11歳）のココちゃんが今回の主役です。

ココちゃんは生後 3 か月のころ H 家にやってきました。

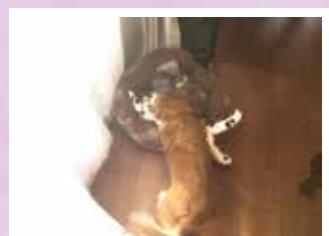
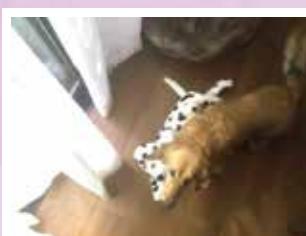
最初はお知り合いの方が、お一人暮らしを機に飼い始めたそうですが、子犬のお世話はトイレやしつけが思っていた以上にとても大変！！！
ということで、H 家で引き取ることとなり、家族の一員になりました。



ココちゃんはとても甘えん坊。部屋に一人で残されると、
とても不安になって「だれか、一緒にいて～～～っ」と、ずーっと
吠え続けます。たまになき止み「ダメか～～」とため息をついてみたり…そのしくさがとてもかわいいのです。



ココちゃんは、ぬいぐるみのおもちゃが大好(物)！?
めったにありつけないぬいぐるみをもらえると、一緒に遊ぼう
とくわえて、もう夢中。ぬいぐるみは、かなりよろよろに…。
毎回、ご主人さまが手当てをして、またココちゃんの遊び相手
として復活するそうです…！



Instagram



リフォームアドバイザー

乾 裕子

今年の花見は八重桜を見に渋沢（秦野市）へ行ってきました。千村地区は八重桜の名産地で桜の塩漬けなど、食用としての生産量が全国1位だそうです。渋沢駅から緩やかな坂道を30分程歩くと桃色があちこちに見えてきます。八重桜というと濃い桃色のイメージですが薄い桃色もありました。農家さんが出荷用に栽培しているので、どの木も立派な花をつけています。私が訪れた時期は満開で農家さんが花摘みをしていました。歩きながら野草の小さな花、野鳥を見つけるのも楽しく、農村の豊かな自然に癒されました。たくさん歩いた後のごちそうは古民家を改装したお蕎麦屋さんで十割そばをいただきました。地元野菜のてんぷらにはヤーコン等珍しい野菜が入っていましたよ。

帰りに寄ったJAで購入した桜の塩漬けはしらす、かいわれ大根と絡めてパスタの味付けに使用しました。春の香りのするパスタになりました。



秦野市観光協会 ⇒ <http://www.kankou-hadano.org/>

Happy-Go-Lucky



リフォームアドバイザー

山中 正臣

私ごとですが、5月9日（木）午前3時2分に、男の子を授かりました。

この記事を書く直前までは、ゴールデンウィークに海辺でやった毎年恒例のBBQについて書いていたのですが、急遽、記事の差し替えとなりました。



出産の瞬間は分娩室の前室にいて、これまでテレビでしか知らなかったお産のときの苦しそうないきみ声や、子供が産まれた瞬間の泣き声を聞いていました。

まだへその緒が繋がっている状態の子供に対面してからも、現実なのに現実だという気がしないフワフワしたような感覚が続いたのは、陣痛が始まってから出産までのぼくなりの心配や寝不足のせいもあったのかもしれません。

お腹の中で元気に動いていた様子そのままに、産まれてからも元気に手足を動かし、よくミルクを飲み、そして満足げな表情のままよく眠っています。そこにいるだけ家族皆んなを幸せにしてくれる、そんな様子を眺めていると、「子供は天使」だというは、この時期のことをいうのだろうなとしみじみ思います。

この先の大変さは百も承知ながら、いまはただただ甘美な時間を楽しんでおります。



日だまり ゆるりらいふ

日常がちょっと楽しくなる豆知識などを主婦のつぶやきでお伝えします



スタッフ
阿部 桃子

先日サニー（保護犬・チワワ）と公園に行った時、ふと足元のクローバーに目が止まり、四つ葉のクローバー探しをしてみました。以前にTVか何かで、四つ葉のクローバー探しのコツは遠目から見ること、とやっていったのを思い出し、クローバーの集団全体をぼんやりと見渡してみました。そうすると葉っぱが重なっているような、違和感のある葉っぱが見えてきて、案外簡単に見つけられました♪一本見つければその周辺には多くあるそうなので、娘たちと周辺を探したら次々と見つけることができました。サニーのおかげで以前より公園へ行く機会が増えたので、しばらくは四つ葉のクローバー探しにはまりそうです(^^)

さて今回は六方焼きを作りました。その名のとおり、四角の六面を焼いているお菓子です。1. あんこを25gずつ丸める。2. 卵と砂糖をよくすり混ぜる。薄力粉とベーキングパウダーをふるい入れ、木べらでさっくり混ぜる。3. 生地を12等分し、丸める。手のひらで

〈材料〉(12個分)
こしあん…300g
卵…1個
砂糖…50g
薄力粉…145g
ベーキングパウダー…1g
サラダ油…適量

押してまるく広げ、さらに指で広げる。4. あんこを包み、まるく形を整える。5. フライパンに油を薄く引き、生地のとじ目を下に置く。焼き色がついたら、ひっくり返して裏も焼く。6. 90度返して側面を焼いていきながら四角くする。あんと一緒にクルミやクリームチーズを入れても美味しいだろうなと思います。



Thank you for reading.

編集後記



スタッフ
三角由香

フジハートは毎月第3金曜日に発送していますが、今月はゴールデンウィークがあったことから、1週間遅らせて発送いたしました。

今年は長いゴールデンウィークでしたが、みなさまはどのように過ごされましたか？

我が家はいつも行き当たりばったりで、今年のゴールデンウィークも1週間前くらいに突然「愛知県で潮干狩りをしよう」となりました。でも当然手ごろな宿泊先はいっぱい…。仕方なく、潮干狩りをする蒲郡市のラグーナビーチからは車で1時間も離れた、伊良湖岬というところにある、さびれた旅館（というより民宿…）に素泊まりしました。昭和感たっぷりの宿で「令和」への改元の瞬間を迎え、翌朝7時半に蒲郡市へ出発。潮回りがあまりよくない日で、お天気も微妙だったので、行く前は「潮干狩りはムリかもね」と全然期待せず向かいました。やはり潮は干潮時刻になんともほとんど引かなかつたのですが、遠浅なので、夢中になった子どもたちと夫は気づくとかなり沖まで進出していてびっくりしました。「ここすごい獲れるよ、宝の山だ！」と喜んでたくさん収穫していました。アサリより、小ぶりのハマグリの方が多かったです。ほんの1時間ちょっとの間にクーラーボックスの底がいっぱいに。潮干狩り自体は無料の海岸だったので、お得に楽しめました。帰宅してさっそく酒蒸していただき、翌日はバター焼きや白身魚と一緒にアクアパッツァにしましたが、とにかくたくさんあったので残りは冷凍したり、ご近所に配ったりもしました。

子どもたちと私は初めての潮干狩りで、あまり期待していなかったのが良かったのかもしれませんね(笑)



フジアート株式会社

藤沢大庭営業所 & ショールーム

〒251-0861 藤沢市大庭 5138-1

TEL 0120-34-6829

鎌倉大船営業所

〒247-0056 鎌倉市大船 3-15-28

TEL 0120-43-6829



フジアートHP